

**急増する英語ざらい——不登校・LD 支援の NPO が開発した新発想のタイピングアプリ無償提供開始**

独自の「文字わく」で視覚記憶をサポート。英単語カレンダー・改良版動画・タイピング練習アプリを合わせ、「マルチフック法」を採用した「はじめての英単語カレンダー」シリーズの全教材を無料公開。



特定非営利活動法人リヴォルヴ学校教育研究所（所在地：茨城県つくば市、以下「当研究所」）は、全国の小中学校・フリースクール等に無償提供している「はじめての英単語カレンダー（A3 判両面カラー）」に、音韻的気づきを促すなど改良を加えた準拠動画、さらに単語の音声や意味とともに文字わくから得られる情報を生かして学習効率を高めるタイピングアプリを加え、シリーズすべての教材の無償提供を開始いたしました。

**■ 背景：不登校の影に潜む「英語のつまずき」と「LD（学習障害）」の課題**

近年、英語教育の早期化に伴い、「英単語が読めない」「書けない」といって苦手意識を持つ子どもたちが急増しています。一方、不登校とされる状態にある児童生徒の増加が大きな社会問題となる中、その背景には LD（学習障害）やディスレクシアが潜んでいるケースが相当数あることは、多くの支援現場で共通認識となりつつあります。

文字と発音の規則が複雑な英語は、読み書きの困難が顕在化しやすい言語であると言われています。さらに、書記形態が異なる日本語を母語とする子どもたちにとっては、その困難の度合いがより増していると考えられます。当研究所は 25 年以上にわたり、不登校や LD とされる状態にある子どもたちの学習支援を通じて、こうした「読める・書ける」を支える教材開発と実践を続けてまいりました。

**■ 「はじめての英単語カレンダー」と「マルチフック法」の特長**

丸暗記に頼らず、多彩な手がかりをもとに、子どもたちが自分で考えて読み、書く楽しさを実感できるよう工夫した独自の手法「マルチフック法」を取り入れています。

さらに、今回改良を加えた「動画」や新たに無償配信を開始するタイピングによるスペリング練習アプリには、認知特性に寄り添い得意を生かすことで、苦手を回避、軽減する独自の工夫が凝らされています。

**机上での学びを暮らしにつなげる「カレンダー形式」**

小学校で習う基本英単語（約 7 割）の中に、暮らしの中でよく見聞きする単語（約 3 割）を織り交ぜています。わずかな時間でも英単語にふれる環境をつくることで、机に向かうことが難しい子どもたちにも、暮らしの中で自然と学びに向かう姿勢を育みます。

**音と文字の規則を発見する「音のたし算・引き算」**

アルファベットの「音」と「文字」の関係に着目し、前後の単語を手がかりに自ら考えて読む工夫を施しています。例えば dog や not の間に dot を配置し、パズルのように入力文字を入れ替えて「音のたし算」をしながら、教科書に出てこない語も推測を働かせて読む力を育みます。

## 音声動画：多感覚（マルチセンサリー）アプローチによって「聞き取る力」を伸ばす



- ▶ [見て、聞いて、歌って、身につく動画](#)

準拠動画では、up の文字に cup が重なり、cup が cut に変化するなど、「音のたし算」や「音の入れかえ」によって英単語が成り立っていることを目で確かめながら音声を聞くことで、音韻的気づきが得られるよう工夫しています。

2 回目に読み上げる際には、日本語の意味も添えて、考えて聞き取ることができるように改良を加えました。テンポの良いリズムはそのままに、歌って踊って楽しみながら練習できます。

## 視覚記憶をサポートする文字わくを添えた練習アプリ

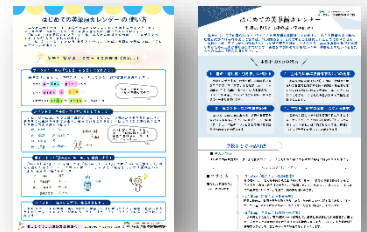


- ▶ [オリジナル文字枠の教材コンテンツ](#)

オリジナルの文字わくを添えたスプリング練習アプリも、新たに無償配布を開始します。

画面上部に提示された文字わくや日本語訳を見、必要に応じて音声を聞き、さらに「up の次は cup、cup の次の単語は何だったろう？」と考えながら練習することで、学びが受け身になることを防ぎ、学習効率を一層向上させます。

## ■ 大人向け・子ども向け「利用の手引き」を無償公開



学校現場、ご家庭、フリースクール、地域の学習支援教室などで幅広くご活用いただけるよう、教材 PDF および「利用の手引き」を公開しています。

## ■ （参考）全国の小中学校・フリースクール等への印刷版寄贈の取り組み

当研究所では、一人でも多くの子どもたちに本教材を届けるため、全国の小中学校や営利を目的としないフリースクール等に対し、「はじめての英単語カレンダー」（A3 判・両面カラー印刷版）計 10,000 部の無償提供プロジェクトを推進してまいりました。現在も引き続き、お申し込みを受け付けております。

**印刷版 10,000部を全国の小中学校・フリースクール等に無償提供!**

<https://www.rise-plus.net/eigo/hajimeteno-eitangocalender-cp01>

## ■ （参考）文科省のサイト「きみの好き！応援サイト たのしくまなび隊」にも掲載

「はじめての英単語カレンダー」は、文部科学省の児童生徒向けポータルサイト「きみの好き！応援サイト たのしくまなび隊」にも掲載されました。

- ▶ 掲載ポータルサイト：文部科学省「きみの好き！応援サイト たのしくまなび隊」（英語・外国語カテゴリ）

<https://tanoshikumanabitai.mext.go.jp/learn/1157/>

- ▶ 教材配布先：教材シェアサイト「ライズぷらす」（運営：特定非営利活動法人リヴォルヴ学校教育研究所）

<https://www.rise-plus.net/hajimeteno-eitangocalender-free>

## ■ 代表理事 小野村 哲 のコメント

「私たちは長年、学校やフリースクールの現場で子どもたちと向き合う中で、英語のつまづきが原因で自信を失い、学び全体から遠ざかってしまう姿を数多く見てきました。一方で、子どもたちは本来、学ぶことが大好きだということも身をもって学ばされてきました。

『あ、知ってる!』『こう読めばいいんだ!』という小さな発見の体験こそが、自立的な学びの扉を開きます。英単語学習に限らず、私たちが心がけているのは、学習を強いるのではなく、主体的な学びをファシリテートすることです。「はじめての英単語カレンダー」シリーズの普及が、学びを再考する契機となること、それによって一人でも多くの子どもたちが学ぶことの楽しさを取り戻せることを願っています。」

---

#### 【団体概要】

民間レベルからの教育改革を行動により提案することを目的に、活動開始。「ライズ学園（現、むすびつくばライズ学園）」では 2000 年 11 月以来、不登校や LD などとされる子らの支援に取り組んでいます。独自に開発した教材は、国立特別支援教育総合研究所の Web サイト等でも紹介されるなどしています。

所在地：〒305-0031 茨城県つくば市吾妻 1-10-1 つくばセンタービル 1F オフィス C

代表者：小野村 哲                      設立：2000 年 7 月

Tel：029-856-8143                      Fax：029-896-4035

URL：<https://rise.gr.jp/>    e-mail：[info-rise@rise.gr.jp](mailto:info-rise@rise.gr.jp)

---